

JFA なでしこひろば in ガールズサッカーパーティー2020 報告

▼期日：2020年2月2日(日) 13:00～15:30

▼会場：IAI スタジアム日本平

▼参加者数：188名(内訳別表) ▼スタッフ数：38名 ▼高校生補助員：33名

▼活動レポート

今回のイベントは中東部・中部の2支部の女子委員会で運営をしました。募集は、静岡市教育委員会に協力をいただき、チラシを静岡市内の公立小学校女子児童全員に配布することができました。(約15,000人)募集人数は150人でしたが、できるだけ多くの子供達に参加をしてもらおうよう、幅を広げ、最終的には230名の応募がありました。当日はインフルエンザや体調不良などで欠席者も多くあり、実際の参加人数は188名でした。(昨年度の2倍)また、サッカー経験のない子供達が全体の63%となったことは、このイベントの目的を果たすことのできる数字だったと思います。

受付から開会セレモニーに少し時間がかかりましたが、内容には影響なく進めることができました。子供達を年齢や経験の有無で6グループに分け、6グリッドに分かれたコートでドリブルやシュート、ミニゲームなどの内容を経験しました。人数が多いグループや園児のグループについては、子供達の様子を見ながらスタッフが臨機応変に対応することができ、どの子も最後まで楽しむことができました。今回は清水エスパルスのマスコットである、パルちゃんがゲスト出演。子供達は大喜び、大きな役割を果たしてくれました。また地元チームの高校生にも補助員として関わってもらい、子供達と一緒にボールを追いかけたり、お世話をしたり、最後にはすっかり仲良くなることができました。閉会セレモニーでは、「楽しかった!!」「またやってみたい!!」と感想を話してくれた子供達。みんな笑顔で終わることができました。

静岡県特に静岡市は女子のサッカーが非常に盛んな地域であり、チーム数、指導者数も多く、いつもこの様なイベントには多くの方が関わってくれます。しかしながら、近年は少子化の影響もあり、小学生チームの人数が少なくなってきているのが現状です。毎年チームの存続を心配する声も聞かれます。イベントを通じてサッカーに触れ、楽しさを感じてくれた子供達が、一人でも多くサッカーに関わることができるよう、そして、将来的には「なでしこジャパンに入って活躍したい!!」と夢を話せる女の子が増えて欲しいと願っています。イベントの開催はもちろんのこと、女子サッカー普及発展に何が必要か、何をやらなくてはならないのか、多くの仲間と意見を出し合い、今後もよりよい活動を推進していきたいと思っています。イベントに関わっていただきました、全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

報告者：竹澤和子(静岡県なでしこ普及コーディネーター) 【JFA.jp <https://www.jfa.jp/news/00024434/>掲載】

学年	なし	あり	計
年少	10	2	12
年中	12	3	15
年長	19	11	30
園児計	41	16	57
小1	27	16	43
小2	24	13	37
小3	17	8	25
小4	4	6	10
小5	4	6	10
小6	2	4	6
小学生計	78	53	131
総計	119	69	188
	63%	37%	100%

グループ分け			
①	年少12	年中15	27
①	年長		30
②	小1なし		27
③	小2なし		24
④	小3なし		17
⑤	小1-3あり		37
⑥	小4-6なし		10
⑥	小4-6あり(白)		16
計			188

